



2026 年 8 月 19 日

各 位

会 社 名 川田テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川田 忠裕
(コード番号 3443 東証プライム)
問合せ先 取締役 総務本部長 多田 勝仁
(TEL. 03-3915-7722)

川田グループ、ムーンショット型研究開発事業への参画でAIとロボットの共進化を推進

川田グループの川田テクノロジーズ株式会社（東京本社：東京都豊島区、代表取締役社長：川田忠裕、以下川田テクノロジーズ）とカワダロボティクス株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：白間直人、以下カワダロボティクス）は、それぞれ、国が主導するムーンショット型研究開発事業における目標3「2050年までに、AIとロボットの共進化により、自ら学習・行動し人と共生するロボットを実現」に課題推進者（PI）として参画します。

ムーンショット型研究開発事業とは？

ムーンショット型研究開発制度は、従来の延長線上にない大胆な発想に基づく研究開発（ムーンショット）を推進するために創設された国の大型研究プログラムです。総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）が司令塔となり、関係省庁が一体となって制度を運営しています。主に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の推進のもと10の目標（プログラム）が掲げられ、各目標において複数のプロジェクトが採択されています。川田テクノロジーズ、カワダロボティクスは目標3における以下のプロジェクトにそれぞれ参画します。

●目標3のプログラム

2050年までに、AIとロボットの共進化により、自ら学習・行動し人と共生するロボットを実現
プログラムディレクター（PD）：國吉 康夫

（東京大学 次世代知能科学研究センター センター長・大学院情報理工学系研究科 教授）

◎目標3プログラムのプロジェクト

◆困難な環境における作業を実現するヒューマノイドの統合的研究開発

プロジェクトマネージャー（PM）：原田 研介（大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授）

課題推進者（PI）川田テクノロジーズ 基盤技術研究室 川角 祐一郎

【課題】全身型ヒューマノイド本体の開発

◆身体性相互作用の秩序に基づく知能創発ロボティクス基盤

プロジェクトマネージャー（PM）：野崎 貴裕（慶應義塾大学 理工学部 准教授）

課題推進者（PI）カワダロボティクス 技術部 吉田 一平

【課題】双腕ヒト型プラットフォームによる可変インピーダンス身体の開発

【関連サイト】

▼国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）ムーンショット型研究開発事業
<https://www.jst.go.jp/moonshot/>

【プレスに関するお問合せ先】

川田テクノロジーズ株式会社 広報室
電話：03-3915-7722 e-mail：koho@kawada.co.jp

【川田グループ持株会社 川田テクノロジーズ 会社概要】

社名：川田テクノロジーズ株式会社
代表者：代表取締役社長 川田 忠裕
所在地：東京本社 〒170-6026 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60
富山本社 〒939-1593 富山県南砺市苗島4610
設立：2009年、創業：1922年
資本金：5,374,989,500円
上場証券取引所：東京証券取引所 プライム市場（3443）
従業員数：96名（連結2,419名）
主な事業内容：グループ企業の経営計画・管理並びにそれらに附帯する業務
URL：<https://www.kawada.jp>

【カワダロボティクス 会社概要】

社名：カワダロボティクス株式会社
代表者：代表取締役社長 白間 直人
所在地：本社 〒111-0036 東京都台東区松が谷一丁目3-5 上野イーストビル
設立：2013年
資本金：100,000,000円
主な事業内容：各種機械・装置及びシステムの開発、設計、製作、販売及び保守
URL：<https://www.kawadarobot.co.jp>

以上